

2018(平成30)年7月23日

～電車内でのマナーを4コマ漫画でユーモラスに表現～

京阪電車マナーポスター「マナー名作劇場」 シリーズ第2弾を8月1日(水)から掲出します

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪府中央区、社長：中野道夫)では、電車内でのマナー向上を呼びかけるマナーポスター「マナー名作劇場」シリーズを2018年4月から展開しており、8月1日(水)から第2弾を掲出します。

今シリーズでは、誰もが知っている童話のワンシーンをモチーフに、マナーが守られていない状況を4コマ漫画で描いています。車内とは関係ない場所にもかかわらず、登場人物が思わず乗車マナーを指摘してしまう様子をユーモラスに表現することで、マナー向上を呼びかけます。また、昨年に引き続き、駅構内の旅客案内ディスプレイでは動画版を配信しています。

第2弾のポスターでは「荷物の持ち方」をテーマに、リュックを背負ったはだかの王様と、王様に真実を告げる子供が登場し、思いやりのあるマナーとは何かを表現します。

当社では、今後も引き続きマナーポスターをはじめ、車内放送など様々な機会を通じて、マナーへのご理解とご協力を呼びかけ、快適な駅や車内環境の実現に努めていきます。

マナーポスターの概要は別紙のとおりです。



8月～11月掲出ポスター(テーマ：荷物の持ち方)

(別紙)

- | | | |
|-------------|--|----------|
| 1. シリーズタイトル | マナー名作劇場 | |
| 2. 掲出場所 | 車内ドア上横(サイズ:縦 150mm×横 530mm)
※該当枠のない車両は対象外 | |
| 3. 掲出枚数 | 1テーマにつき約 500 枚 | |
| 4. テーマ・掲出時期 | 第1弾のテーマ:乗降時の立ち位置 | 4月～7月掲出 |
| | 第2弾のテーマ:荷物の持ち方 | 8月～11月掲出 |
| | 第3弾のテーマ:座席の座り方 | 12月～3月掲出 |



車内掲出イメージ

以上